公益社団法人
東京都看護協会

日本看護協会認定看護管理者教育機関

令和８年度 認定看護管理者教育課程

ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル

募 集 要 項

★お申込はホームページから

❐ ファーストレベル 開講期間

第１回
令和 ８年 ５月 １日（金）～ ６月 24日（水）

第２回
令和 ８年 ７月 ６日（月）～ ８月 17日（月）

第３回
令和 ８年 11月 ４日（水）～ 12月 25日（金）

（上記各日程のうち 22 日間程度）

❐ セカンドレベル 開講期間

令和 ８年 ８月 25日（火）～ 11月13日（金）

（上記日程のうち 37日間程度）

❐ サードレベル 開講期間

令和 ８年 ６月 12日（金）～ ９月 16日（水）

（上記日程のうち 38 日間程度）

ファーストレベル

＜教育目的＞

看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。

＜到達目標＞

1. ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
2. 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
3. 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。
4. 目的達成に向けて、現状認識や批判的思考（自らへも批判的な目を向ける）を持ちクリティカルシンキングの思考プロセスを活用できる。

＜受講要件＞

1) 日本国の看護師免許を有する者。
2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算５年以上ある者。
3) 管理業務に関心がある者。

＜教育課程＞ ( )日本看護協会規定時間

教科目（時間）	単　元
ヘルスケアシステム論Ⅰ 15 (15)	1) 社会保障制度概論 2) 保健医療福祉サービスの提供体制 3) ヘルスケアサービスにおける看護の役割
組織管理論Ⅰ 15 (15)	1) 組織マネジメント概論 2) 看護実践における倫理
人材管理Ⅰ 30 (30)	1) 労務管理の基礎知識 2) 看護チームのマネジメント 3) 人材育成の基礎知識
資源管理Ⅰ 15 (15)	1) 経営資源と管理の基礎知識 2) 看護実践における情報管理
質管理Ⅰ 15 (15)	1) 看護サービスの質管理
統合演習Ⅰ 15 (15)	1) 演習
計 105（105）	

セカンドレベル

＜教育目的＞

看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

＜到達目標＞

1. 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
2. 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。
3. 目的達成に向けて、現状認識や批判的思考（自らへも批判的な目を向ける）を持ちクリティカルシンキングの思考プロセスを活用できる。

＜受講要件＞

1) 日本国の看護師免許を有する者。
2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算５年以上ある者。
3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に１年以上就いている者。
※副看護部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。

＜教育課程＞ ( )日本看護協会規定時間

教科目（時間）	単　元
ヘルスケアシステム論Ⅱ 15 (15)	1) 社会保障制度の現状と課題 2) 保健医療福祉サービスの現状と課題 3) ヘルスケアサービスにおける多職種連携
組織管理論Ⅱ 36 (30)	1) 組織マネジメントの実際 2) 看護管理における倫理
人材管理Ⅱ 45 (45)	1) 人事・労務管理 2) 多職種チームのマネジメント 3) 人材を育てるマネジメント
資源管理Ⅱ 15 (15)	1) 経営資源と管理の実際 2) 看護管理における情報管理
質管理Ⅱ 30 (30)	1) 看護サービスの質保証 2) 安全管理
統合演習Ⅱ 51 (45)	1) 演習 2) 実習
計 192（180）	

サードレベル

＜教育目的＞

多様なヘルスケアニーズをもつ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。

＜到達目標＞

1. 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考えることができる。
2. 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。
3. 経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。
4. 目的達成に向けて、現状認識や批判的思考（自らへも批判的な目を向ける）を持ちクリティカルシンキングの思考プロセスを活用できる。

＜受講要件＞

1) 日本国の看護師免許を有する者。
2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算５年以上ある者。
3) 認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に１年以上就いている者。

＜教育課程＞ ( )日本看護協会規定時間

教科目（時間）	単　元
ヘルスケアシステム論Ⅲ 36(30)	1) 社会保障制度・政策の動向 2) 看護制度・政策の動向 3) ヘルスケアサービスの創造
組織管理論Ⅲ 36 (30)	1) 組織デザインと組織運営 2) 組織における倫理
人材管理Ⅲ 15 (15)	1) 社会システムと労務管理 2) 看護管理者の育成
資源管理Ⅲ 30(30)	1) 経営戦略 2) 財務管理 3) 組織的情報管理
質管理Ⅲ 30 (30)	1) 経営と質管理 2) 組織の安全管理
統合演習Ⅲ 48 (45)	1) 演習 2) 実習
計 195（180）	

＜修了要件＞ 認定看護管理者カリキュラム基準に定める全教科目の修得をもって、認定看護管理者教育課程を修了とする。

教科目の修了とは、以下の１）２）項目を満たした場合をいう。１）各教科目の所定の時間数の４／５以上出席していること。

２）各教科目のレポート評価がＣ以上（Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ の４段階）であること。

Ａ:80 点～100 点、Ｂ:70 点～79 点、Ｃ:60 点～69 点、Ｄ:59 点以下

＜募集概要＞ ※日程については現在調整中のため、変更になることがあります。

<table>
<tr><td rowspan="5">期間</td><td>ファーストレベル開催期間
【第１回】集合中心一部オンライン
令和８年 ５月 1日(金)
～ ６月 24 日(水)

【第２回】オンライン中心一部集合
令和８年 7月 6日(月)
～ ８月 17日(月)

【第３回】集合中心一部オンライン
令和８年 11 月 4日(水)
～12 月 25 日(金)
上記各日程のうち 22 日間程度</td><td>セカンドレベル開催期間
令和８年 ８月 25 日(火)
～ 11 月 13日(金)
上記日程のうち 37日間程度

集合中心一部オンライン</td><td>サードレベル開催期間
令和８年 ６月 12 日(金)
～ ９月 16 日(水)
上記日程のうち 38 日間程度

集合中心一部オンライン</td></tr>
<tr><td colspan="3">※日程の詳細は、受講決定の際にお知らせいたします。</td></tr>
<tr><td>申込期間(単回申込のみ可)
第１回 / 第２回 / 第３回
令和８年２月４日(水)
～ ２月 25 日(水)</td><td>申込期間
令和８年２月 16 日(月)
～3 月 16 日(月)</td><td>申込期間
令和８年２月 16 日(月)
～3 月 16 日(月)</td></tr>
<tr><td>受講決定 ３ 月下旬頃
EzSeminar マイページに
メッセージが届きます。</td><td>受講決定 ４月中旬頃
EzSeminar マイページに
メッセージが届きます。</td><td>受講決定 4月中旬頃
EzSeminar マイページに
メッセージが届きます。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>定員</td><td>各 80 名</td><td>70 名</td><td>50 名</td></tr>
<tr><td rowspan="3">受講料</td><td>＜第１回／第２回／第３回＞
日本看護協会 会員 138,500 円
日本看護協会 非会員 277,000 円
（ レポート審査料を含む ・ 税込 ）</td><td>日本看護協会 会員 238,000 円
日本看護協会 非会員 476,000 円
（ レポート審査料を含む ・ 税込 ）</td><td>日本看護協会 会員 298,000 円
日本看護協会 非会員 596,000 円
（ レポート審査料を含む ・ 税込 ）</td></tr>
<tr><td colspan="3">＜受講修了後＞ 修了証明申請料 17,500 円（税込）
※令和８年度より研修受講料および修了証明申請料の価格改定を行っておりますので、ご了承ください。</td></tr>
<tr><td colspan="3">会員価格は、令和８年４月１日時点で日本看護協会の会員である方が対象です。(他県会員含む)
※システムの仕様上、システム内受講料の欄に本誌と異なる金額が記載される場合がありますが、本誌記載の金額が正しいものとなりますのでご注意ください。
会員手続きは年度毎に必要となりますので、令和８年２月末日までに会員手続きを完了してください。</td></tr>
<tr><td>提出書類</td><td>1.受講動機と課題
2.受講要件証明書【様式9】</td><td>1.小論文
2.受講要件証明書【様式9】
3.受講要件確認の書類
（①･②のうちどちらか1つ）
①ファーストレベル修了証明書
または
②勤務証明書【様式8】</td><td>1.小論文
2.受講要件証明書【様式9】
3.受講要件確認の書類
（① ･②のうちどちらか1つ）
① セカンドレベル修了証明書
または
② 勤務証明書【様式8】</td></tr>
</table>

受講動機と課題について	＜ファーストレベル教育課程＞ 1)受講動機と課題「自職位を明確にし、受講動機と今後、学びをどのように活かすかを述べてください。」 2)東京都看護協会の HP→認定看護管理者教育課程→ファーストレベル書式をダウンロードし記載 (1)書式には、タイトル「受講動機と課題」と記載してあります。 (2)文字数 400 字以内(本文のみ)に設定してあります。既存の文字はタイトルのみ残し、他は全部消去し必要事項を記載し、 PDF 化(**スクリーンショット及び写真不可**)し所定の場所にアップしてください。 ＜セカンドレベル教育課程＞ 1)小論文課題「直近 3 年以内にあなたが取り組んだ看護管理実践を 1 つ取り上げ、自職位の立場を明確にした上で看護管理のプロセスに沿い記述し考察してください。」 その際、以下の視点から 1 つ選び記述をしてください。 ① 人材育成 ②多職種との連携 ③看護倫理 ④リスクマネジメント 2) 書式・作成 (1)東京都看護協会の HP→認定看護管理者教育課程→セカンドレベル書式をダウンロードし記載 (2)内容を表すタイトルを、上記セカンドレベル小論文課題①～④から選び記述してください。 (3)文字数 1000 字以内(本文のみ、引用文献は文字数には含まない)に設定してあります。 既存の文字は全部消去し必要事項を記載し、 PDF 化(**スクリーンショット及び写真不可**)し、所定の場所にアップしてください。 ※参考文献は不要。引用文献のみ記載してください。 ＜サードレベル教育課程＞ 1)小論文課題「直近 5 年以内にあなたが取り組んだ看護管理実践を 1 つ取り上げ、自職位の立場を明確にした上で看護管理のプロセスに沿い記述し考察してください。」 その際、以下の視点から 1 つ選び記述をしてください。 ① 経営への参画 ②人材育成/キャリア開発 ③地域連携 ④リスクマネジメント 2)書式・作成 (1)東京都看護協会の HP→認定看護管理者教育課程→サードレベル書式をダウンロードし記載 (2)内容を表すタイトルを、上記サードレベル小論文課題①～④から選び記述してください。 (3)文字数 1000 字以内(本文のみ、引用文献は文字数には含まない)に設定してあります。 既存の文字は全部消去し必要事項を記載し、 PDF 化(**スクリーンショット及び写真不可**)し、所定の場所にアップしてください。 ※参考文献は不要。引用文献のみ記載してください。

応募論文評価指標

＜ファーストレベル＞

● 認定看護管理者教育課程運営・審査委員会において、『受講動機と課題』および『応募書類』による審査を行います。

＜受講動機と課題　評価基準＞

	項目	評価の視点	配点
1	課題の理解	1)課題を正しく理解している。	10 点
2	論述力	1)自己の課題や自身の職位に応じた論旨である。 2)論点・論旨が明確で具体的である。 3)看護経験をふまえて自分の言葉で表現している。	30 点
3	記述の適切性	1)指定された書式を使用している。 2)誤字・脱字など表記に誤りがない。 3)記述に倫理的配慮がある。 (個人や組織が特定されない表現である)	10 点
			合計 50 点

＜セカンドレベル・サードレベル＞

● 認定看護管理者教育課程運営・審査委員会において、『小論文』および『応募書類』による審査を行います。

＜小論文　評価基準＞

	項目	評価の視点	配点
1	課題の理解	1)小論文の課題(テーマ)を正しく理解している。	10 点
2	管理的視点	1)管理の視点で述べている。 2)看護管理の経験を具体的に述べている。	20 点
3	論述力	1)テーマや自身の職位に応じた論旨である。 2)論点・論旨が明確で具体的である。 3)自身の言葉で述べられている。 4)語法や言葉の用い方等が適切である。 5)文章が論理的である。	50 点
4	記述の適切性	1)指定された書式を使用している。 2)誤字・脱字など表記に誤りがない。 3)記述に倫理的配慮がある。 (個人や組織が特定されない表現である)	20 点
			合計 100 点

※ 会員・非会員は受講者選考に影響しません。

申込方法

新研修システム E z Seminar（イージーセミナー）になり、これまでと登録方法が異なりますのでご注意ください。

1. 準備

(1)キャリナース(日本看護協会の会員用サイト)の情報更新　※情報更新が必要な方のみ

研修申込時の個人情報(氏名・所属・住所)等、**キャリナースの登録内容を最新の情報に更新**してからお申込みください。※キャリナースのデータを更新した場合、情報が反映されるまで１週間程度、時間がかかりますのでご了承ください。

(2)各種書類のダウンロード

東京都看護協会 HP バナー 令和8年度 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル をクリックし、提出書類フォーマットから、様式8・9、受講希望に応じファーストレベル用「受講動機と課題」・セカンドレベル・サードレベル用「小論文」の様式をダウンロードしてください。書類に必要事項を記載し自分の PC に保存(**提出は全て PDF**)してください。

記載内容に、間違いがある場合、審査対象外となりますので、十分ご注意ください。

(3) EzSeminar マイページ登録(必須)2026年2月2日より登録可能

東京都看護協会 HP バナー 令和8年度 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル をクリックし、EzSeminar マイページ登録を行ってください。会員・非会員に係わらず全員登録が必要です。**※現在のマイページ登録とは異なりますのでご注意ください**

同ページに動画(You Tube)が掲載されておりますので、参考にしてください。

2. 研修申し込み方法

EzSeminar マイページ登録終了後、 東京都看護協会 HP バナー 令和8年度 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル をクリックし、受講を希望する研修の申し込みリンクより申込をしてください。同ページに、研修申込手順の動画(You Tube)へのリンクが掲載されておりますので、参考にしてください。**※ファーストレベルは単回申込のみ可となります。**

下記必要書類の【申込み資料アップロード】については下記のとおりです。
「ファイル追加」→「ファイルを選択」→自分の PC 上のファイル(**提出は全て PDF**)を選択→ファイル名を確認し間違いがない→ 次のファイルを同じ手順で追加する→資料に間違いがなければ「確定する」
※間違った場合、解除し、正しいファイルをアップロードする
「申し込み確認へ」をクリックし、内容に間違いがなければ、「研修を申し込む」をクリックする。
研修申し込み完了画面がでたら終了です。

必要書類

●ファーストレベル	●セカンドレベル	●サードレベル
□1. 受講動機と課題	□1. 小論文	□1. 小論文
□2. 受講要件証明書【様式9】	□2. 受講要件証明書【様式9】	□2. 受講要件証明書【様式9】
	□3. 受講要件確認の書類	□3. 受講要件確認の書類
	(① ・②のいずれか１つ)	(① ・②のいずれか１つ)
	①ファーストレベル修了証明書のコピー	①セカンドレベル修了証明書のコピー
	②勤務証明書【様式8】	②勤務証明書【様式8】

その他

1.**受講料は受講決定後、期日までに納入してください。尚、納入された受講料は原則として返金いたしません。**

2.受講決定後に、氏名の変更・勤務先の変更があった場合は、研修開始前にキャリナースのデータを更新し、電話で必ず研修係までご連絡ください。

3.当協会の個人情報管理規程に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。提出された個人情報に関しては、研修に伴う書類作成・発送に用い、この利用範囲を超えて個人情報を取り扱うことはいたしません。

4.**受講決定後に受講をキャンセルされる場合、研修係に電話連絡の上、ホームページの最下部「各種ダウンロード」より受講辞退届【様式 10】をダウンロードし記載後郵送提出してください。**

問合せ

◆研修申込みに関する事　Tel:03－6300－5584(研修係)
◆新研修システム　マイページ登録に関する事　Tel:03－6300－5584(研修係)
◆東京都看護協会　入会・継続に関する事　Tel:03－6300－5452(会員係)

令和７年度『認定看護管理者教育課程』受講者の感想

✽ファーストレベル受講者の感想

看護師のウェルビーイングの重要性を再認識した。看護師のキャリアの中で仕方がないと思ったりしながらないがしろにしていた自分に気がついた。しかし管理者としてスタッフを守る責任がある。責任ある立場だからこそ、倫理観をもち、正しい判断ができるように学び続けていきたい。

管理者が組織や職場風土に影響を与えると思いました。目標などを明文化しスタッフに伝えられていることで、標準化や可視化され情報共有もしやすくなり、スタッフの業務への意欲にもつながり、よくない情報だけではなく、いい情報も届くようになり、よい組織になってくると考えました。管理者が組織や看護制度などについて知っていると部署は活性化されると考えました。

組織管理論の〇〇先生がおっしゃった「管理の無知は罪です」が印象に残っています。主任になって管理について知識がなく受講しましたが、その通りだと思いました。看護師がどのように現在の特定行為やタスクシフトなどにつながってくるかなども詳しくは知りませんでしたが、経緯を知ることでやるべきことなどの意義が見えてくると思いました。

今までなんとなくやってきた管理業務が根拠と結びつけて考えられるようになりました。自分に足りないものや課題が見えた気がします。研修で学んだことを現場でアウトプットできるよう努めたいと思います。

✽セカンドレベル受講者の感想

開講時の２カ月半前と現在とでは、明らかに自分の思考が変わったと思います。顧客満足の視点を繰り返し徹底的にたたきこんでいただいたことが、一番の収穫でした。在宅～高度急性期まで、様々な分野の研修生が集まったこともとても良かったです。普段接することがない分野の人たちと交流が持てたことが看護人生での大きな財産になったと思います

本当に自分の部署、病院、そして自分自身と向き合った２か月間であったと思います。レポートなどとても大変ではありましたが、それ以上に学ぶことの楽しさを知ることができた研修であったと思います。他施設の師長たちともたくさん情報共有することができ、相談もでき新たな仲間ができたことも本当に宝だと思っています。

今まで経験に頼った管理をしていたことがわかりました。俯瞰し、可視化し、問題を抽出しロジカルシンキングで真の問題に辿り着き、そして患者さんのためを第一に、看護を展開していく事の重要性を実感する事ができました。どこまでできるかわかりませんが、少しずつ学びを活かしていきたいと思います。

素晴らしい講師の先生たちの講義とグループワークで、新しい知識をアップデートできたことはもちろんですが、たくさんの仲間に出会えたことが何よりの大きな宝となりました。

✽サードレベル受講者の感想

対面での対話を通じた研修の意義と、グループダイナミクスは、想像以上に価値あるものでした。このつながりを、今後も大切にしていきたいです。ありがとうございます。

管理者となると、自分自身だけのことだけでなく、他者に意見する、時には批判的な意見もいうことがある。対面形式で様々な意見を聞き、肯定的に意見を述べていくことも学ぶことができて、とてもよかったと感じています。また、受講生ファーストをとても感じました。学習環境の大切さを感じ、自施設でも活かしていきたいと思いました。ありがとうございました。

サードレベルを受講し、講義による理論的学びに加えて、難題なレポートへの挑戦で思考を深めたことは大きな糧となりました。演習を通して多くの価値観、視座を得て、協働の大切さを学びました。本研修を通じて、自身の成長を感じるとともに、今後は、本研修で培った知見を現場に還元し、トップマネージャーとして更に責任と自覚を持って地域になくてはならない組織の存続に向けて臨みたいと思います。

人生ラストチャンスのチャレンジとして臨みました。本当に受講できて良かったです。対面で参加できて、多くの方々と価値観の交流が出来たことに感謝いたします。

よくある質問

Q1. 応募の段階で未入会です。これから令和８年度の入会手続きしたら会員価格になりますか？

A：申込時点は令和７年度の会員情報が反映されるため、非会員として申込となりますが、令和８年４月１日時点で入会確認ができた場合、会員価格となります。

※入会手続きが完了するまでに日数を要しますので、**２月末日までに入会手続きしてください。**
東京都看護協会の場合、ホームページから **Web 入会申請**を行い、会費支払方法を**口座振替またはクレジットカード決済に設定**すると、２月末日申込みで４月１日入会に間に合います。

Q2. 受講料の請求書・領収書を施設宛で出せますか。

A：**EzSeminar マイページ「支払い情報」の「請求書」「領収書」ボタンからダウンロードが可能になります。**宛名は、**キャリナースの会員情報に登録されている「施設名」と「氏名」の両方が記載されるため、施設宛のみで出力することはできません。**※キャリナースのデータを更新した場合、情報が反映されるまで１週間程度、時間がかかりますのでご了承ください。

Q3. 支払いを施設にしてもらうにはどのようにすればいいですか。

A：お支払い方法を選択する際、「銀行でのお支払い」の「ATM」を選択すると、ペイジー払いに必要な「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」が表示されます。その番号をご施設へお伝えください。

Q4. 受講決定の連絡はメールできますか。

A: ファーストレベルは3月下旬、セカンドレベル・サードレベルは4月中旬に、EzSeminar マイページにメッセージが届きます。

Q5. 看護師として５年以上の実務経験がありますが、現在の職場では３年しか勤務していません。看護師免許のコピーの提出では証明にはならないのでしょうか。

A：看護の実務年数が５年以上あるということの証明が必要ですので、看護師免許のコピーでは代用できません。育児休暇や進学のための休職など、離職期間がある場合もありますので、前職・前々職等で受講要件証明書【様式9】に実務年数の証明をしてもらう必要があります。

Q6. 受講要件証明書【様式９】・勤務証明書【様式８】の施設長名は、看護部長名でも良いですか。

A：受講要件に関わるため、施設の証明が必要になります。施設長名と施設の公印が必要です。

Q7. 申込期間中は、実務経験が４年10ヵ月です。４月になると、実務経験が５年になりますが、実務経験５年以上として応募できますか。

A：2026 年１月末時点で５年に満たなくても、受講時に実務年数が５年以上であれば、応募していただくことは可能です。ただし、受講前に退職される方もおりますので、受講前に実務年数が５年以上であることを証明するために、受講要件証明書 【様式9】を再度提出していただく場合もあります。

Q8. ファーストレベル・セカンドレベル修了証明書を紛失してしまいました。再発行は可能ですか。

A：東京都看護協会のファーストレベル・セカンドレベルを修了している方の修了証明証の再発行は可能です。手続き方法は東京都看護協会のホームページを参照してください。なお、再発行には３週間程度の日数が必要になります。手数料 2,200 円が必要です。

令和８年度 認定看護管理者教育課程 募集要項
ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル

公益社団法人
東京都看護協会
TOKYO NURSING ASSOCIATION
〒160-0023 東京都新宿区西新宿四丁目２番19号
TEL（03）6300-5584（研修係直通）
URL https://www.tna.or.jp/